

平成 30 年度 地域密着型金融の取り組みについて

金沢信用金庫

I 平成 30 年度 地域密着型金融の取り組み方針

金沢信用金庫は、「金融という仕事を通して、地域経済の発展に貢献する。」、「仕事を越えた幅広い社会活動を通して、地域社会づくりに貢献する。」、「魅力ある職場を通して、職員とその家族の幸せを実現する。」という経営理念に基づき、地域密着型金融を重要施策として位置付けております。今後も地域の協同組織金融機関として「相互扶助・非営利」の精神の下、「顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮」、「地域の面的再生への積極的な参画」、「地域や利用者に対する積極的な情報発信」についての具体的な取り組みを掲げ、地域社会への貢献を実践してまいります。

なお、平成 30 年度については、以下の項目に重点を置いて進めてまいります。

II 具体的な取り組み

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

【創業・新事業支援】

- 創業・新事業を志す事業者へのコンサルティング機能の発揮
- 自治体と連携した創業支援計画への参画
- 石川県信用保証協会・日本政策金融公庫と連携した創業支援の推進

【経営改善・事業再生支援】

- 「お客さま理解（事業性評価）」への取り組みの強化
- 経営診断、経営改善施策立案、経営改善計画書策定のサポート
- 経営改善計画策定後の継続的なモニタリング等、経営支援先に対する最適なソリューションの提案
- 石川県中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構（REVIC）、独立行政法人 中小企業基盤整備機構、石川県中小企業診断士会等の外部支援機関および税理士、経営コンサルタント等の専門家と連携した支援の推進

【事業承継支援】

- 若手経営者（承継者）のバックアップ（「きんしん経営塾」の開催）
- 事業承継をバックアップする人材の育成
- 外部支援機関や税理士事務所等と連携した事業承継・事業引継ぎ（M&A）支援の推進

【その他支援】

- 顧客企業のニーズに合った融資手法、融資商品の企画・提案
- 融資の申込や条件変更等の相談に対する、個別の実情に合わせた弾力的対応の実施
- 各種補助金支援業務の実施

- 他金庫開催のビジネスフェアへの参加
- 若手・中堅職員の中小企業に対する目利き力と融資力の向上を目的とした、各種研修の実施
- 「きんしん青年経営者の会」などにおける企業経営に関する研究・会員相互の情報交換及び支援

2. 地域の面的再生への積極的な参画

【ビジネスマッチング支援】

- ビジネスマッチングを通じた販路開拓の支援

【観光誘致支援】

- 県外信用金庫のお客さま旅行誘致
- 観光地、観光施設（土産物）、宿泊施設等の紹介

【金融経済教育等】

- 寄付講座、金銭教育、職場体験、インターンシップの受け入れ

【環境保全活動】

- きんしん環境財団の主催による「きんしんの森づくり活動」の実施
- 香林坊・武蔵間（国道157号）等における花の植え替えへの参加
- クリーン・ビーチいしかわへの参加
- スポGOMI in 金沢大会への参加
- クールビズ、ウォームビズの実施
- 環境配慮型融資商品の販売

【地域への配慮と活性化につながる取り組みへの参画】

- いしかわ産業化資源活用推進ファンドへの参画
- いしかわ次世代産業創造ファンドへの参画
- いしかわ里山振興ファンドへの参画
- おもてなしの取り組み（サービス介助士・認知症サポーターの配置）
- 子育て支援への取り組み
- 暮らしと経営相談の継続的な実施
- 『第67回 金沢百万石まつり』への参画
- 『金沢マラソン2018』への参画
- きんしん年金友の会親睦旅行『秋のみちのく散策 秋田（角館）&十和田・奥入瀬 &中尊寺金色堂拝観の旅』の実施

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

【情報提供機能の強化】

- 景況レポート「きんしん」の定期的発行による地域経済動向の発信
- 各種相談会（資産運用、住宅ローン、年金等）の開催
- IR活動として金庫総代を対象とした総代懇親会の実施
- 利用しやすいホームページを目指した定期的な更新

以上